

# 令和元年度社会福祉法人如水会 特別養護老人ホームさくら事業計画

## 1. 基本方針

地域密着型特別養護老人ホームとしての役割に鑑み、全室個室や馴染みの関係を築きやすい少人数ケアの特性を活かし、ゆっくりできる居心地の良い空間と家庭的な雰囲気づくりを心掛け、施設の基本理念にもなっている入居者様だけでなく地域の皆様、職員の喜びと幸せの実現を目指します。

## 2. サービス目標

### ①暮らしの継続のために

入居者様が安心して生活を継続できることを支援するために、入居者様一人ひとりの生活リズムや要望を取り入れ、今まで以上にその人を知ることでユニットケア・個別ケアの充実を目指します。

また、機能訓練指導員の助言のもと、日常生活リハビリの充実を図り、残存機能の維持・向上に努めます。

### ②介護力の向上

入居者様に安心して、より良い生活を送って頂く上で、介護の基本となる技術や知識の向上は当然のことながら、コミュニケーション能力や接遇といった、入居者様の居心地の良い空間を作る能力も重要になります。身体拘束ゼロ、虐待防止はもちろんのこと、感染対策・リスクマネジメントも重要になります。

そのため、内部・外部を問わずあらゆる機会の研修に積極的に参加するなどし、ケアに対する意識を職員一人ひとりが前年以上に高めるようレベルアップを図ってまいります。

### ③ターミナルケア

ターミナル期は、入居者様の人生が完結する大切な時であることから、今までは制限があった願いや思いを実現し、できる限り入居者様やご家族様が望む最期が迎えられるように支援する必要があります。

入居者様・ご家族様全てが納得したケアを行うことは難しいかもしれませんが、後悔が残ることのないケアを行えるように、ご家族様、各種専門職と連携をとり、その人にあったターミナルケアが実施できるように努めます。

#### ④コスト削減

コスト削減を図ることで入居者様に、より良いサービスを提供します。コスト削減は施設にとってのメリットと思われませんが、残存機能の維持・向上を図ることで、コストを削減すると共に入居者様により良いケアの提供を図ります。

### 3. 利用率（定員29名）

本年度より掲げたサービス目標の確実な実施とできるだけ入院者を出さないよう対応として三津整形外科や主治医・各医療機関との連携により施設での生活力を維持できるように努めるほか、死亡退居により空床となった場合は、待機者への速やかな連絡とグループ内の老人保健施設及びショートステイ長期利用者の入所への移行などできる限り空床期間を短縮することで利用率96%を達成いたします。

# 令和元年度 社会福祉法人 如水会 グループホームすみれ 事業計画

## 1. 基本方針

ご入居者様とご家族様と職員が、共通の目標に向かって笑顔で歩むことのできる施設になることを目指します。

地域に馴染み、根差し、地域の方々に頼りにしていただけるような開かれた施設を目指します。

ご入居者様のQOLを高めることを目的として、パーソンセンタードケアを実践し、ご入居者様がやりたいことを選び、希望を語り、生きがいや楽しみの持てる施設を目指します。

## 2. サービス目標

### ①いつもの暮らしの継続

- ・これまでの暮らしを可能な限り継続しながら、お互いを尊重し、安心安全にすみれで共同生活が送れるよう、一人ひとりに合わせた個別ケアを提供できるよう取り組みます。
- ・ご入居者様の心身機能に応じた、個性を生かせる役割作りを行い、彩りのある生活につながるよう取り組みます。
- ・ご入居者様が居室で安心して快適に生活できるよう、居室担当を配置しその方にあつた環境整備を整え、なじみの関係作りができるよう取り組みます。
- ・ご家族様にご入居者様をいつまでも身近に感じられるような行事やアクティビティーを企画し、ご家族様に参加して頂ける機会が増えるよう取り組みます。

### ②職員の資質向上

- ・身体拘束廃止や虐待防止はもちろんのこと、介護技術・接遇・感染症・リスクマネジメントなど、特別養護老人ホームの基準に合わせた委員会を設置し、委員会での勉強会、内部研修、外部研修を実施してまいります。
- ・職員にわかりやすい内容の研修に参加できるよう日程調整を行い、全職員の共通認識を底上げし介護力向上に取り組みます。

- ・職員同士がお互いに学びあい、理解しあえる関係を築けるような開かれた環境づくりに取り組みます。

### ③情報発信

- ・ご家族様に毎月お便りを送付し、連絡を絶やさないことで、ご入居者様の近況を知っていただき、信頼して頂ける施設となるよう取り組みます。
- ・地域包括支援センターや地域の方々等と定期的に連携をとりながら、相互に行事に参加することで、存在感のある施設になるよう取り組みます。

### 3. 利用率（定員18名）

- ・近隣の医療機関や施設や居宅介護支援事業所等に情報を発信し、すみれの認知度をあげ、入居申し込みにつながるよう取り組みます。
- ・三津整形外科をはじめ、主治医、医療関係者と連絡を密にし、ご入居者様の病気の早期発見・早期受診・早期治療につなげ、入院することなくすみれでお元気で過ごしていただけるよう取り組みます。
- ・待機者リストを整備し、定期的に待機者様、ご家族様、担当ケアマネジャー様と連絡をとり、お部屋に空きが出た時には速やかにご入居していただけるよう取り組みます。

上記の体制を整え、ご入居者様がお元気で安心して暮らしていただけるグループホームとして、利用率96%を達成いたします。